

中国パソコン市場に関する現地調査の概要

丁菲

1. はじめに

2011年8月3日から9月25日まで、2か月間のフィールドワークで中国に行った。更に現実的な修士論文を書くために現地で中国のパソコン市場を調査してきた。この2か月間を利用し、中国の上海市、江蘇省の南京市、連雲港市の3つの市場で現地調査を行った。

本稿では今回行った現地調査の仮説と調査の概要について述べる。

2. 現地調査の概要

今度の現地調査は別々の地域でパソコン市場について消費者層へのアンケート調査、販売者側への訪問インタビュー調査という形で行った。現地での調査目的は①日本ブランドパソコンの中国パソコン市場における状況を調査し、②中国の一番強いパソコンブランドのレノボの市場についてを調査することである。

調査を行う前に、以下のような作業仮説を設定した。

1 日本ブランドパソコンの市場シェアは都市の所得レベルにしたがって、変わっていく、つまり、日本ブランドのシェアが一番高い場所は大都市の上海、次は中等都市の南京で、三番目は小都市の連雲港である。

2 女性は男性よりパソコンの外観を重視しているゆえに、女性は日本ブランドのパソコンを使う人が多い。

3 社会人は学生より日本ブランドのパソコンを使っている人の数は多い。

4 日本ブランドのパソコン値段はレノボのパソコンより大幅に高い。

アンケート調査の質問票は上の1～3の仮説により、作成し、今後のデータ整理もこの三つの仮説により、分類して説明する予定である。以下で、今回の現地調査の概要を表にして説明する。

日付	場所	方式	対象	内容
8月3日～ 8月30日	上海	訪問	徐家匯 太平洋数碼商城 ¹ ソニー パソコン販売責 任者王さん	ソニーのパソコンの消費者層と宣伝手段など、またはパソコンの価格について。
		アンケート調査	1 上海海事大学の学生と社会人 2 上海長旅客運駅の社会人	消費者として購入と使用中のパソコンについて。
8月31日～ 9月12日	南京	訪問	新匯口 蘇寧電気 ² パソコン販売コー ナー営業員	東芝のノートパソコンは一番品質のいい製品で、おすすめである。
		アンケート調査	1 東南大学の学生 2 珠江路社会人	消費者として購入と使用中のパソコンについて
9月13日～ 9月24日	連雲港	訪問	新浦 広図三胞 ³ 東芝販売コー ナー営業員	東芝のパソコンはこの店で4つの種類しかない。ソニーの専門販売店あり、この店で売ってないが、注文すれば他方から商品を仕入れる
		アンケート調査	連雲港昭菱磨料 連雲港豪森制薬 の社会人	消費者として購入と使用中のパソコンについて

3. おわりに

今回の中国パソコン市場についての現地調査の概要は以上である。この2か月間中国に滞在する期間で、レノボと日本パソコンについて4冊の本を入手できた。この4冊の本で中国のレノボを詳しく理解することができる。中国で行ったアンケート調査は663枚質問票を回収できた。この資料を整理すると、今のレノボと日本パソコンブランドの市場シェアがわかり、これからの市場の方向もわかるかもしれない。日本ブランドのパソコンは中国市場でうまく食い込んでいるかどうかも分かる。いろいろの訪問で入手できた情報を修士論文に活かしたい。

¹ 上海の徐家匯で有名な大型家電売り場である。

² 全国の大型家電売り場のチャン店である。

³ パソコン専門店のチャン店である。